

# 気象水文リスク情報(日本気象協会)研究分野 第2期最終成果報告会

**日時:平成30年9月6日(木)**

13:00~17:00 (受付開始 12:30~)

**場所: 京都大学防災研究所  
おうばくプラザ きはだホール**

JR黄檗駅から徒歩約5分  
京阪黄檗駅から徒歩約7分



京都大学宇治キャンパス建物配置図

**参加費:無料・要事前申込(申込書裏面)**

報告会終了後、宇治キャンパス内レストラン「きはだ」にて  
交流会を行います(会費:一般2,000円・学生1,000円)

**主催: 京都大学防災研究所 気象・水象災害研究部門  
気象水文リスク情報(日本気象協会)研究分野**

## 【開催趣旨】

気象水文リスク情報(日本気象協会)研究分野は、平成25年10月に設置され、気象水文に関連する災害情報について、観測技術の高度化や予測情報の不確定性を考慮した活用方策を検討し、革新的な気象水文情報の創生と利用に関する研究を進めてきました。平成30年7月豪雨の記憶も新しい中、気象水文リスク情報の社会への還元はますます重要な課題となっています。今年9月末での第2期寄附研究部門の活動終了にあたり、この5年間の研究成果を報告するとともに、観測技術・予測モデルの高度化から防災教育にいたる気象水文リスク情報の発展に向けた議論を深める場として、下記の通り報告会を開催します。多くの方々にご参加いただき、ご助言やご意見をいただければ幸いです。

## 【プログラム】

司会:中北 英一 教授

13:00 開会あいさつ 中川 一 京都大学防災研究所 所長

13:05 基調講演「気象水文リスク情報の社会利用に向けた取り組み」  
矢守 克也 巨大災害研究センター 教授

14:05 休憩(集合写真撮影)

司会:山口 弘誠 准教授

14:20 「気象水文リスク情報(日本気象協会)研究分野のこれまでの足跡」  
佐々木 寛介 気象水文リスク情報研究分野 特定准教授

14:50 「気象水文リスク情報とコミュニティの災害文化」  
竹之内 健介 気象水文リスク情報研究分野 特定助教

15:20 「波浪結合全球気候モデルに関する研究」  
志村 智也 気象水文リスク情報研究分野 特定助教

15:50 「アンサンブル予測を活用した水文リスク情報の作成及び実社会への適用方策の検討」  
本間 基寛 気象水文リスク情報研究分野 特任助教

16:20 「第3期寄附研究部門への期待」  
鈴木 靖 一般財団法人 日本気象協会 最高技術責任者

16:40 総合討論  
17:00 閉会あいさつ 石川 裕彦 気象・水象災害研究部門 教授

17:30 交流会

# 気象水文リスク情報(日本気象協会)研究分野 第2期最終成果報告会

平成30年9月6日(木)

報告会 13:00~17:00(受付開始 12:30~)

交流会 17:30~19:30(受付開始 17:20~)

## 【お申し込み方法】

下記参加申込書にご記入の上、メールまたはFAXにてお申し込み下さい。

尚、交流会参加ご希望の場合は、8/21(火)までにお申し込み下さい。

## 【宛先】

メール：[info@mhri.dpri.kyoto-u.ac.jp](mailto:info@mhri.dpri.kyoto-u.ac.jp)

FAX :0774-38-4647

## 【お問い合わせ】

京都大学防災研究所 気象・水象災害研究部門

気象水文リスク情報(日本気象協会)研究分野

担当： 志村・田伐(たぎり) TEL:0774-38-4646

---

メール：[info@mhri.dpri.kyoto-u.ac.jp](mailto:info@mhri.dpri.kyoto-u.ac.jp)

FAX :0774-38-4647

気象水文リスク情報(日本気象協会)研究分野 第2期最終成果報告会

## 参加申込書

フリガナ	
お名前	
ご所属・お役職	
ご連絡先	電話： メール：
交流会出欠	出席・欠席

交流会会費 一般:2,000円 学生:1,000円 (8/21(火)申込〆切り)  
当日受付にてお支払いください \*つり銭のなきようご用意ください\*

※ご記入いただきました個人情報は、本報告会の運営管理にのみ利用させていただきます。